



ポストックが辿る
グレインジャーの足跡

Osaka Shion Wind Orchestra

第152回定期演奏会

All Percy Grainger Programs

- オール・グレインジャー・プログラム
- ◇モールバラ公爵のファンファーレ
- ◇「ワムフレイの若者たち」行進曲
- ◇子供のマーチ「丘を越えて彼方に」
- ◇ローマの権力とキリスト教徒の心
- ◇スプーン・リバー
- ◇マーチング・ソング・オブ・デモクラシー
- ◇岸辺のモリー
- ◇コロナアル・ソング
- ◇リンカーンシャーの花束

Percy Grainger



2024.1.28 Sun. 14:00 START/13:00 OPEN ザ・シンフォニーホール
 指揮 ダグラス・ポストック 吹奏楽 オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ

TICKET INFORMATION チケット好評発売中 (全席指定・消費税込) 学生割引(S.A、B席1,000円引き)

S席 5,000円 | A席 4,000円 | B席 3,000円 | C席 1,500円 | ペア席 7,000円

(主催) 公益社団法人 大阪市音楽団
 (助成) 文部科学省 文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援)) | 独立行政法人日本芸術文化振興会
 (後援) 大阪市教育委員会、大阪府吹奏楽連盟、京都府吹奏楽連盟、兵庫県吹奏楽連盟、和歌山県吹奏楽連盟



Osaka Metroは、Shionを応援しています。

Osaka Shion Wind Orchestra

第152回定期演奏会

2023年1月、そして8月とShionに素晴らしき実りを与えたダグラス・ボストック。オール・ホルスト・プログラム、オール・スパーク・プログラムと、イギリスの作曲家のマスターワークスを取り上げてきたボストックと今回取り組む作曲家は、パーシー・グレインジャーです。数多くの吹奏楽作品をはじめ、多くの作品を残してきたグレインジャー。イギリスの作曲家作品を研究することをライフワークにしているボストックの幅広いレパートリーの中でも、グレインジャーは特に愛する作曲家の一人とされています。これまでも数多く日本で指揮をしてきたボストックですが、オール・グレインジャー・プログラムは日本では初の試み。これまでのShionとの共演で培った信頼感も相まって、Shionとボストックが生む化学反応は最上の薫りをもたらすことでしょう。代表作である「リンカーンシャーの花束」は、Shionでも幾度となく取り組んだ一曲であり、ボストックとの共演では更なる魅力を見出されることが期待されます。そして、編成の大きさゆえ取り上げられる機会の少ない「ローマの権力とキリスト教徒の心」は、吹奏楽の豊かなサウンドにオルガンの輝かしい響きが加わることにより、壮大な古代ローマの世界が繰り広げられます。マエストロ・ボストックとShionが辿るグレインジャー作品集、必聴です！

ボストックが辿る
グレインジャーの足跡

指揮 **ダグラス・ボストック** Douglas Bostock

イギリス出身の指揮者。国際的に高く評価されている南西ドイツ室内管弦楽団の首席指揮者兼芸術監督を2019年から務めている。スイスのアールガウ・フィルハーモニー管弦楽団の首席指揮者(2001年~19年)を経て現在は名誉指揮者、スイスのハルウィル・オペラ音楽祭の音楽監督(2003年~18年)の重責を担ってきた。欧州、米国、日本などで幅広く活躍しており、2000年から10年間にわたり東京佼成ウインドオーケストラの常任指揮者、首席客演指揮者を務め、2005年と2010年に同楽団の欧州公演を成功に導いた。その他、南西ドイツ・フィルハーモニー交響楽団の音楽監督(1979年~1993年)、チェコのカールスパッド交響楽団の音楽監督及び常任指揮者(1991年~98年)、ミュンヘン交響楽団の首席客演指揮者(1999年~2006年)として活躍した。今までに日本では、東京フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団、札幌交響楽団など日本を代表するオーケストラへ定期的に客演。海外においてもロンドン・フィルハーモニー管弦楽団、BBC交響楽団、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、プラハ放送交響楽団、プラハ交響楽団、オーフス交響楽団、カンザスシティ交響楽団、メキシコ交響楽団、カルガリー・フィルハーモニー管弦楽団など国内外の主要なオーケストラに客演。BBCプロムス、プラハの春音楽祭、サントリーホール、ウィーン・コンツェルトハウス、ロイヤル・フェスティバル・ホール、ベルリン・コンツェルトハウス、チューリッヒ・トーンハレ、ライプツィヒ・ゲヴァントハウスなど国際的に有名な音楽祭やホールに出演している。また、2018年にミラノ・スカラ座歌劇場、ミュンヘン・バイエルン州立歌劇場の研修生を招いた、新国立劇場オペラ研修所開設20周年の記念ガラ・コンサートを指揮し、2020年には同劇場オペラ研修所終了公演でモーツァルトの「フィガロの結婚」を指揮した。レコーディング・アーティストとしても知られ、100枚以上のCDをリリースしている。その中には、彼の代表的な録音であるカール・ニールセン、ロベルト・シューマンの交響曲集は国際的に高い評価を得ており、現在進行中の録音プロジェクト「ブリティッシュ・シンフォニック・コレクション」は、世界中の音楽関係者やファンの注目を集めている。彼は、指揮の指導者としても評価され、日本においては東京藝術大学の指揮・オペラ科の客員教授として同大学との高い信頼関係を築くとともに洗足学園音楽大学においても客員教授として後進の指導に当たっている。

吹奏楽 **オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ** Osaka Shion Wind Orchestra

1923年(大正12年)に誕生以来『Shion(しおん)』の愛称で親しまれている交響吹奏楽団。2015年3月に「大阪市音楽団」より「Osaka Shion Wind Orchestra」と改称。クラシックからポピュラーまで誰もが楽しめるコンサートを展開し、各都市での演奏会や吹奏楽講習会、CD録音など、幅広い活動を通して音楽文化の向上と発展のために力を注いでいる。これまでに3度の大阪文化祭賞、日本民間放送連盟賞、日本吹奏楽アカデミー賞演奏部門賞、大阪芸術賞、なにわ大賞を受賞。現在、音楽監督に宮川彬良、芸術顧問に秋山和慶が就任している。



TICKET INFORMATION

チケット好評発売中

S 席 5,000円 B 席 3,000円
A 席 4,000円 C 席 1,500円
(全席指定・消費税込) ペア席 7,000円
学生割引(S、A、B席1,000円引き)

※ペア席・学生割引は、Shionチケットセンターのみでの販売となります。
※C席はShionチケットセンター、Shionオンラインチケットのみでの販売となります。※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。※やむを得ぬ事情により、出演者、曲目などに変更がある場合があります。予めご了承ください。

[Shionチケットセンター] フリーコール:0800-919-5508(土・日・祝を除く10:00~17:30)

[Shionオンラインチケット] <https://shion.jp/ticket/>

[チケットぴあ] <https://t.pia.jp> (Pコード)235-573

[ローソンチケット] <https://l-tike.com> (Lコード)55160

[イープラス] <https://eplus.jp>

[ザ・シンフォニー チケットセンター] TEL:06-6453-2333
(定休日:火曜日)

The Symphony Hall ザ・シンフォニーホール

大阪市北区大淀南2丁目3-3 TEL:06-6453-1010

※駐車場に限りがございますので、なるべく公共の交通機関をご利用ください。
※路上駐車は近隣の方へのご迷惑となりますのでご遠慮いただきますようお願いいたします。



Shion
オンライン
チケット▶

